

ONAGAWA

社協だより

OCTOBER.2014

10

社協だより 通算発行200号！

皆様から頂戴した会費を使わせていただき、おかげさまで社協だよりは発行から200号を迎えました。

これからも、社協が取り組んでいる地域福祉事業や地域で取り組まれている活動等をわかりやすくお伝えし、皆様の身近な存在の社協となれるよう努めて参りますので、今後ともご支援を賜りますようお願いいたします。

▼震災発生から一か月後に発行したかわら版「社協おながわ」



▼社協だよりの歴史
(第一〇〇号は平成十四年十一月発行)

| 年月 | 記事 |
|---------|---|
| S 6 3 | 社会福祉法人女川町社会福祉協議会設立 |
| 6 | ふれあい老人のつどい開始 (現在のふれあい交流会) |
| 9 | 広報誌「福祉おながわ」第一号発行 |
| 10 | 紙おむつ支給事業開始 (現在は紙おむつ等助成事業) |
| 63 4 | 女川町心身障害者通所授産所「つみねこ園」の管理運営を女川町から受託 |
| H 元 4 | 広報誌を「社協だより」に改称 |
| 2 6 | 高齢者生きがい講座開始 |
| 10 | 社会福祉法人設立五周年を記念し社会福祉推進大会開催 (以後隔年開催) |
| 9 4 | 訪問散髪料金助成事業開始 |
| 12 4 | 介護保険事業者としてデイサービス事業を開始 |
| 18 10 | 生活支援型配食サービス事業を開始 (夕食) |
| 20 11 | 法改正により、地域活動支援センター「らみねこ園」へ名称を変更 |
| 22 7 | 第一回ふくしまつり開催 |
| 23 3 | 第三次女川町地域福祉活動計画策定 |
| 23 9 | 東日本大震災発生 災害ボランティアセンター設置 (9月「復興支援センター」に改称) |
| 23 10 | 女川町地域包括支援センター業務の一部受託 |
| 24 4 | ここらからだとくらしの相談センター (サブセンター) の一部受託 |
| 26 4 | 生活支援相談員(くらしの相談員)の雇用 |
| | 女川町地域包括支援センター業務の全部受託 |

女川町社協のあゆみ

木村和紀の 見でけらっしやい! Vol.15



見でけらっしやい! = 山形弁 (見てください: 標準語)

爽やかな秋風が過ごしやすい季節となりましたが、お変わりなくお過ごしでしょうか。季節の変わり目、体調管理には十分気をつけて、「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」など秋を楽しんでくださいね。

さて、今月は尾浦区と旧三小仮設住宅をご紹介します。

◇尾浦区◇

尾浦区は、震災後しばらく地区にある寺院「保福寺」で区民皆さんが支え合いながら避難生活を送っていました。そんな中で区を活気づける1つのきっかけともなったのが、町内で一番早い養殖業の再開でした。

現在、他の地区や町外にお住いの方も多くおりますが、区民の皆さんが尾浦区に集まることが区の活気と復興につながるという想いから、震災前からの行事を現在も継続して行い、集まる機会を大切にしています。



春祭り

人が集まることが一番の復興

正月の獅子振り、5月の春祭り、お盆の灯籠流しは、震災後も継続しています。今年の春祭りでは、震災後初めて神輿を担いで区内を練り歩き、震災前のような活気も感じられました。また、灯籠流しは、昔海での事故が続いたことから始まった行事ですが、現在は震災の鎮魂の意味も込めて行われています。

行事を行う際には、事前に区民一人ひとりに連絡をしており、他の地区にお住いの方の参加も多くあります。このような行事を毎年継続して行うことで、区民の皆さんの絆を深めています。



区内にある羽黒神社や保福寺には、行事の際ご協力をいただいております。区にとって身近な存在とされてきました。

現在高台移転の工事が進められており、今後も尾浦区で生活を送る方、他の地区で生活を送る方と様々になるかと思いますが、これまでと変わらず皆さんがつながり続けていけるよう、今後も羽黒神社や保福寺のご協力をいただきながら、活動を展開していきたいと考えています。

◇旧三小仮設住宅◇

旧三小仮設住宅では、尾浦・御前・竹浦の3つの区の方々が生活されており、一緒に活動し交流を図りながら、親睦を深めています。

春からは、健康づくりの一環として毎朝ラジオ体操をしています。皆さんが一緒に行うことで一体感が生まれ、それが心身の健康にもつながっています。

また、談話室を開放しており、ご婦人方がお茶会や手芸などを行っています。この集いは、毎日を元気に過ごすための秘訣でもあります。

そのほかに、毎月クリーン作戦を実施し、皆さんが気持ちよく生活が送れるよう協力し合いながら環境整備にも努めています。



▲毎朝のラジオ体操
▶お茶会の様子



うみねこ園だより

フルに使って!

先日、神奈川県横浜市からお越しいただいたバイオリニストとピアニストのコンサートを鑑賞してきました。普段、生演奏を聴く機会のない利用者さんにとっては貴重な体験でした。

バイオリンやピアノの音色の心地よさに、ゆらりゆらりと体を動かしたり、ときには激しく情熱大陸の音楽にあわせて笛やタンバリン、マラカスを片手に踊ってみたりと、五感をフルに使い、楽しいひとときを過ごしました。

イキイキとした利用者さんの姿をみると、またこのような機会があればと思う職員でありました。



みんな一緒に



うみねこ園では2度目の鑑賞となる『発起塾』。構成メンバーは、50代～60代の女性。年齢を感じさせないパワフルさが、見る人を虜にする要因の1つです。

今回は子育て支援センターの子供達や福祉住宅の方々と一緒に交流をしながらの鑑賞となりました。

『シンデレラ劇』を目を輝かせながら見つめる利用者さん、アンパンマンの曲に合わせて体いっぱい踊る利用者さんと、短い時間の中で世代を超えて楽しいひとときを過ごすことができました。



ミニミニ夏祭inうみねこ

8月の終わり、うみねこ園に響き渡る声。

「いらっしゃい、いらっしゃいませ～」とフランクフルトを焼く利用者さんです。過ぎ去る夏を惜しんで、恒例の夏祭りを行いました。

今年も、うみねこお店屋さんでは「かき氷」や「フランクフルト」「お菓子釣り」などたくさんのお店がならびました。なかでも人気だったのは、「おかし釣り」です。なかなか釣れないながらも悪戦苦闘しつつ釣りあげたときの利用者さんの表情は達成感でいっぱいでした。

次回開催は、ぜひ保護者の方や地域の方々にもご案内ができればと思います。



ボランティアセンターだより



各種申込み・ご相談・ボランティアの派遣要請はボランティアセンター担当の矢竹まで
(※困りごとの相談もお気軽に) ☎ 0225-53-4333

芸人ボランティア大募集

人知れず持っているせっかくの芸を眠らせておくのはもったいないことです。地域のお茶会や高齢者施設等のお楽しみの機会にお手伝いいただけませんか？

人前で芸を披露したことがない方でも、大阪出身で芸人気質のボランティアセンター担当者が丁寧にサポートしますので、勇気を出して一歩踏み出して下さい！

ボランティアが不足しています！

「何かをしたいけれど、何をしたらいいかわからない」という方のために、ボランティアセンター担当者が丁寧に相談に乗りますので、気軽にご連絡下さい。高齢者からの様々な要請が今後増える可能性もあり、現在20人足らずの町内ボランティア登録者だけでは対応しきれません。制度や専門職で対応できないような課題に地域の資源としてボランティアの力が見直されています。

花と泉の公園の被災地コミュニティ支援事業

一関市の花と泉の公園より、

- ①出張寄せ植え教室
- ②プリザーブドフラワー教室
- ③花と泉の公園への無料送迎バス運行とご招待の3点の支援をご提案いただきました。地域で開催してみたいというご要望あれば、ボランティアセンターまでご相談下さい。(※日程は応相談)

手打ちうどん講師ボランティア

保健センターの栄養士さんより、野球場仮設住宅の子供向け料理教室「手打ちうどんとパフェ作り」にて、手打ちうどん作りを指導できるボランティアの要請があり、料理の腕前にも定評がある藤中塾堂の藤中郁生さんにボランティアとしてご対応いただきました。食生活改善推進員のサポートのもと、粉を打つところから子供たち14名にうどん作りをしっかりと体験させていました。

出来上がった手打ちうどんは太さにバラつきがありましたが、味は十分うどんになっており、昆布とかつお節で取ったこだわりの出汁も甘味があって、子供達から「おいしい」という声が次々に上がっていました。



非常食としても有効で、防災の取り組みの一環として、楽しい手打ちうどん作り教室を地域で行ってみませんか？要望あればぜひボランティアセンターまでご相談下さい。

夏まつりの機材貸出しについて

ボランティアセンターでは地域の行事をより有意義なものにしていただくために、イベント用機材の貸出しを積極的に行っており、今年の夏は昨年度を大きく上回る13か所の夏まつりに貸出しいたしました。

【貸出し先】

宮ヶ崎区 清水仮設 野球場仮設 万石浦仮設 (石巻)
上四区 旭が丘区 ぱんぷきん女川ステーション
上五区育成会 バイパス仮設西 バイパス仮設東
新田仮設 一小仮設

【主に貸出したもの】

かき氷器 わたあめ器 ポップコーン作り器 長机
ガス鉄板焼き機 マイク 大鍋 テント パイプ椅子

これから行われる秋祭りや芋煮会などの行事にも、ぜひボランティアセンターの機材をご活用下さい。お祭り・イベントの運営上のお悩みにも相談に乗りますので、気軽にお問合せ下さい。イベントのお楽しみとして芸人ボランティアを派遣することも可能です。

なお貸出し機材の引き取りや返却の際の運搬は、出来るだけ地域の中の方々でご対応いただくようお願いしております。(※応相談)

無料の貸出しではありますが、皆さんで末永くご利用いただけるよう機材の扱いは慎重・丁寧にお願いいたします。

清掃や草刈りを含めて地域の行事を行うことはさまざまな負担をとともないますが、皆が暮らしやすい健全で災害に強いコミュニティを維持していくために不可欠です。女川町社会福祉協議会ボランティアセンターは地域行事の活性化を応援しています。

夏まつりの一番人気は「かき氷器」でした！



十五夜お月見のディスプレイ 調達ボランティア



子育て支援センターの十五夜のイベントでお月見に付き物の「萩・そぞめ・ススキ・栗」を調達いただけるボランティアの要請がありました。

人材に心当たりなく困りましたが、地域に根差して活動されている「くらしの相談員」さんに相談したところ、野球場仮設住宅自治会長の木村昭道さんに繋がり、木村さんもこころよくその役を引き受けて下さいました。

イベント当日、子育て支援センターの職員により丁寧に飾られ、若いママと子供達が地域の伝統的な風習に触れる貴重な機会を地域のボランティアでお手伝いすることが出来ました。

第7回みなし入居者等サロン「ア・ラ・ドーモ」
定義山日帰り旅行参加者募集!!

今回は、石巻、利府方面の方対象、定義山へ日帰り旅行です。

下記の通りとなりますので、多数のご参加お待ちしております。

日 時 11月7日(金)
 午前8時30分～午後16時00分
 行 先 定義山～帰路は大郷道の駅経由
 参加費 1,500円(お弁当代・保険代)
 送 迎 申込み後に調整し、ご連絡いたします。
 申込締切 10月30日(水)まで、
 電話でお申し込み下さい。

問合せ・申込先

女川町社会福祉協議会 担当：木村 Tel.080-5949-7384
 担当：津田 Tel.080-6255-7735
 ※事前申し込みが必要ですので、ご注意ください。

みなし入居者等サロン「ア・ラ・ドーモ」
女川ツアー参加者募集!!(再掲)

| 第5回サロン | 第6回サロン |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 石巻管内の方対象 | 利府・仙台方面の方対象 |
| 日時：10月17日(金) 10:30～14:00 | 日時：10月24日(金) 10:30～14:00 |
| 石巻出発 9:30頃 | 仙台出発 8:30頃 |
| 石巻到着 15:00頃 | 仙台到着 16:00頃 |

第5回・第6回サロン共通

内 容 女川町内を巡る旅
 参加費 1,000円(お弁当代・保険代)
 送 迎 申込後に調整し、ご連絡いたします。
 申込締切 第5回目：10月 3日(金)まで
 第6回目：10月10日(金)までに
 電話でお申込みください。

日本司法支援センター **法テラス東松島**
10月の休日無料法律相談

住宅ローン、金銭の貸借、相続トラブル、離婚、労働トラブル、いじめ、その他弁護士に相談してみませんか。

日時：11日(土)・26日(日) 10時～16時
 場所：法テラス東松島

※お住まいの場所に関係なくどなたでも**無料**で相談できます。
 ※上記以外の内容でも相談できます。
 ※事前予約の方が優先となり、当日空きがあれば当日相談も可能です。

TEL 050-3383-0009
 (受付：平日9時～17時/相談：平日10時～16時)
 住所：東松島市矢本字大溜1-1
 (市コミュニティセンター西側)

**アルコール問題に関する
 相談をしてみませんか?**

- 対 象
 - ・アルコール関連問題で困っている本人及び家族等
 - ・アルコール関連問題の相談を受けている相談従事者等
- 日 時 10月17日(金) 10:00～15:00
- 場 所 石巻合同庁舎 別棟2階 相談室
- 内 容
 - ・相談員による相談及び関係者によるケースカンファレンス
 - ・困難事例へのスーパーバイズ及び事例検討

～ 申込・問合せ先 ～
 宮城県東部保健福祉事務所母子・障害班
 電話0225-95-1431
事前予約制です



赤い羽根共同募金が始まります

今年度も10月1日から全国一斉に募金運動がスタートします。ぜひ、支え合いの心でご協力ください。

【共同募金の使い道】

募金の約70%はみなさんの町を良くするために、残りの30%は、みなさんの住んでいる町を超えた広域的な課題を解決するための活動に、都道府県の範囲内で使われています。

- ①**地域福祉の充実のために**
 →主として市町村社会福祉協議会の地域福祉事業の推進へ
- ②**福祉団体・住民団体の活動充実のために**
 →ボランティア団体・NPO・社会福祉各団体や町内会(自治会)の活動支援へ
- ③**社会福祉施設の整備のために**
 →児童・障がい者などの各社会福祉施設整備へ
- ④**緊急災害時の見舞金等の準備金に**
 →小規模災害の見舞金・大規模災害時の活動費として



『平成26年度 福祉フォーラム』開催

地域みなさんは、『住みやすい町』に対してどのようなイメージをお持ちでしょうか。社会福祉協議会では、本年度『地域福祉活動計画』の策定を行っています。この計画は、皆さんがよりよい地域づくりのためにどのような取り組みが必要かという、住民みなさんと共に作り上げる計画となります。

今回のフォーラムでは、具体的にみなさんが考える「住みやすさ」について、いろいろな角度から皆さんと一緒に深め、「地域福祉活動計画」にも盛り込んでいきたいと考えております。

ぜひ、新たな町が生まれ変わりつつある今、地域にある課題を見つめながら、皆さんと『住みやすさ』とは何かを考える機会として、ご参加ください。



『住みやすい町』について一緒に考えてみませんか？

- 開催日時 10月25日(土)
午後12時30分～午後3時30分
- 開催場所 女川町総合体育館
- 内 容 ○講演
『住みやすい地域づくりを目指して』
女川町生涯学習 宮崎 稔
- 分散会
あなたの考える『住みやすさ』について
みんなで意見交換をしましょう。

皆様から頂戴する会費は社協の大事な財源です。
(8月9日～9月8日受付分)

特別会員 (年会費1万円) (敬称略)

| 行政区 | 氏 名 |
|-----|---------------|
| 大原二 | 独立行政法人 都市再生機構 |

皆様の善意に感謝申し上げます。

寄附金 (8月9日～9月8日受付分) (敬称略)

| | 氏 名 | 金 額 |
|-----|-------------|---------|
| 高 白 | 女川スーパーおんまえや | 10,000円 |
| 大原二 | 平塚 みな代 | 10,000円 |

寄附物品 (8月9日～9月8日受付分) (敬称略)

| | 氏 名 | 物 品 |
|-----|------|-----------|
| 宮崎県 | 水俣 進 | 貝ねじめストラップ |

第4回「ふれあい交流会」開催

第4回目となる「ふれあい交流会」を下記のとおり開催いたします。ぜひご参加くださいませ。

- 日 時 11月19日(水) 午前9時頃出発
- 場 所 仙台市秋保温泉
- 内 容 ◎みやぎぶらり旅
護国神社、秋保温泉
- 対 象 70歳以上の一人暮らし・二人暮らし
70歳以上の日中独居の方
- 参加費 一人3,000円
- 持ち物 保険証(昼食は必要ありません)
- 申込期日 10月24日(金)
- 申 込 先 女川町社会福祉協議会まで来所または
電話でお申込みください。
Tel 0225-53-4333

10月の介護予防「地域遊びリレーション・ふまねっと」

実施内容については地域遊びリレーション ・ふまねっと となります。

| 地 区 | 日 時 | 地 区 | 日 時 | 地 区 | 日 時 | 地 区 | 日 時 |
|------|----------|--------|----------|-----|----------|-------|----------|
| 大 沢 | 27日13:30 | 上 三 | 23日13:30 | 新 田 | 1日 9:30 | 桐ヶ崎 | 15日13:30 |
| 浦 宿一 | 14日13:30 | 上 四 | 10日13:30 | 小 乗 | 20日 9:30 | 旧三小 | お休み |
| 浦 宿二 | 8日13:30 | 上 五 | 6日13:30 | 高 白 | 27日13:30 | 指ヶ浜 | お休み |
| 浦 宿三 | 9日13:30 | 西 二 | 28日14:00 | 横 浦 | お休み | 出 島 | 17日 9:00 |
| 針 浜 | 20日13:30 | 多目的運動場 | 21日 9:30 | 大石原 | お休み | 江 島 | お休み |
| 針浜仮設 | 22日 9:30 | 野 球 場 | 24日 9:30 | 野々浜 | お休み | バイパス東 | 10日 9:30 |
| 旭が丘 | 9日 9:30 | 運動公園住宅 | 23日 9:30 | 飯子浜 | お休み | バイパス西 | 8日 9:30 |
| 一小仮設 | お休み | 清 水 | 14日 9:30 | 宮ヶ崎 | 20日 9:30 | 蟹田・内田 | 27日 9:30 |